

## ■概要

市営交通は、令和4年8月1日に100周年を迎えました。市営交通100周年にあたり、お客さまに感謝を伝えるとともに、市営交通への理解と愛着を更に深めていただくことを目的として、令和3年度から令和5年度にかけて各種事業を実施しています。

### (基本コンセプト)

- ・お客さまや地域とともに歩んだ歴史を振り返り、ご愛顧に感謝を伝えます
- ・市営交通への理解と愛着をより一層深めていただく契機とします
- ・100周年を出発点として、お客さまや地域とともに未来へ向かいます

(ロゴマーク)

(キャッチコピー)



「これからも、街をむすぶ。人をつなぐ。」

### (事業の愛称)

「市営交通100年祭」

## ■市民アイデアの募集

市民やお客さまに市営交通への愛着をより一層深めていただけるよう事業内容について、市民アイデアの募集を行いました。

募集期間 令和3年5月(1か月) 応募総数 334件

主な応募アイデア イベントの実施内容(工場見学、運転体験、トンネルウォーク等)  
オリジナルグッズに関するもの(模型等) 特別デザイン車両(復刻デザイン車両等)

## ■記念式典&市営交通100年祭メインイベント「100YEARS FESTIVAL!!」

令和4年11月12日(土)に記念式典とメインイベントを中小企業振興会館(吹上ホール)で開催しました。記念式典は、100年間の感謝と、次の100年に向けて、引き続き安全・安心な市営交通の運行を確保していくという決意を表明し、新たな門出を記念する出発式として実施。また、新制服や交通局ロゴマークの披露等を行いました。

メインイベントでは、交通局初となるプロジェクションマッピングを用いた映像コンテンツや、市バス・地下鉄運転士の職業体験などの体験型コンテンツ、市営交通の歴史を楽しく学べる展示コーナーなどで、幅広い層の方々に楽しんでいただきました。



## ■普段入ることのできない施設への参加者限定特別見学ツアー等

### ○夜間トンネルウォーク

令和4年9月23日(金)深夜に開催しました。

地下鉄営業時間外にトンネル内を歩くイベントは、交通局初の試みでしたが、募集80名のところ3,600名余と多くの方から応募をいただきました。

駅間1区間のトンネル内を歩くほか、モーターカーの乗車体験、高所作業台車の実演、軌道検測車等の大型保守用機械の展示・解説を実施しました。



### ○工場見学会

令和4年10月22日(土)に、地下鉄車両工場の工場見学会を開催しました。

「地下鉄車両の吊り上げ実演」や電車の屋根や床下を間近で見られる「電車を上から下から見てみよう」をメインとして、計3回実施。

また、最後の1編成となった鶴舞線3000形の特別列車(赤池~八事駅間を往復)への乗車や地下鉄駅の見学ツアー・地下鉄運転体験と工場見学がセットになった特別プランも盛況でした。



○市営交通100周年お誕生日会(令和4年8月1日)

○市バス・地下鉄合同防災教室(令和4年8月10日)

○市バス営業所見学会(令和4年12月3日)

## ■クラウドファンディングによる復刻デザイン車両の運行

○ウィンザーイエロー再び！「黄電復活」応援プロジェクト

令和4年8月1日(月)に、「黄電メモリアルトレイン」の出発式を東山線藤が丘駅で行いました。抽選で選ばれた4人の小学生が100周年を記念して描いた絵を局長等幹部職員に贈呈し、幹部職員からは、記念品が手渡されました。その後「黄電メモリアルトレイン」が入線し、記念撮影の後、局長の「出発進行！」の合図により営業運転を開始しました。(東山線(1編成 令和4年8月1日～令和5年1月22日)名城・名港線(1編成 令和4年8月8日～令和5年1月29日))

「黄電復活」応援プロジェクトクラウドファンディング 申込者196名 寄附金総額 2,535,300円



○昭和にタイムスリップ!?復刻デザイン『レトロカラーバス』応援プロジェクト

かつて名古屋市内を運行していた市バス・市電・花バスを、市バス車両を当時のデザインに塗装又はラッピングした「レトロカラーバス」として復刻。(11両)

令和元年度から運行していた1両を加え全12両の運行を令和4年11月13日(日)から開始しました。(令和元年度から運行していた1両は令和5年3月に運行終了)

「レトロカラーバス」応援プロジェクトクラウドファンディング 申込者117名 寄附金総額 2,283,100円



## ■民間事業者等と連携して実施した事業等

○交通局×ユーハイム「ハッピーバスデースタンプラリー」(令和4年9月12日～26日)

同じ100周年である株式会社ユーハイムとコラボし、スタンプを4つ以上集めるとバウムクーヘンがもらえるほか、コンプリートした方にユーハイムのお菓子1年分などが抽選で当たる「ハッピーバスデースタンプラリー」を行いました。



○レゴ®ブロックで製作した地下鉄案内図の設置(令和4年10月27日、12月5日)

レゴランド・ジャパン合同会社からレゴ®ブロックで製作した地下鉄案内図の寄贈を受け、名古屋駅、栄駅、市役所駅、東山公園駅の4駅に設置しました。



○市営交通100周年×名古屋グランパス クラブ30周年コラボ

令和4年に、交通局が市営交通100周年、名古屋グランパスがクラブ30周年を迎えるにあたり、利用者・ファンに感謝の気持ちを伝えるとともに、利用者・ファンの裾野を相互に広げることを目的に、令和4年7月6日(水)から10月29日(土)まで、名古屋グランパスの試合開催日に、市バス・地下鉄職員が、コラボポロシャツを着用しました。

ポロシャツの着用開始日には、交通局長が名古屋グランパスレジェンドの榎崎正剛氏を金山駅の一日駅長に任命し、地下鉄の出発指示合図などを行うキックオフセレモニーを実施しました。



一日駅長任命式の様子

## ■記念グッズ等の発売

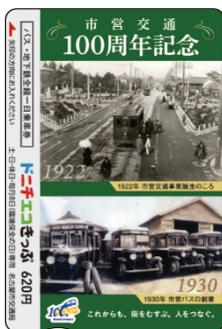
令和3年度は「タオルハンカチ」、「電車型ペンケース」、「走る！バス型キーホルダー」、なつかしの市電をあしらった「長寿箸」を発売しました。

令和4年度は、「市電型メジャー」、「駅名標ティッシュケース」、「都心ループバス模型」など合わせて9種類のグッズを発売しました。



## ■100周年記念乗車券

市営交通100年の歴史で象徴的な出来事を券面デザインに採用し、当時の市民の想いを今日の市民・利用者に共感していただき、過去から未来へ想いをつなぎ、今後の発展にも期待いただくことをコンセプトに発行。第1弾の購入特典には、全3種を収納できる台紙をプレゼントしました。



100周年乗車券

台紙おもて面

台紙なか面

- 第1弾：1922年 市営交通事業誕生のころ・1930 市営バスの創業
- 第2弾：1957年 地下鉄の開通(名古屋・栄間2.4km)
- 第3弾：2022年 市営交通の過去・現在・未来

- 発売 令和4年 8月 1日
- 発売 令和4年 11月 12日
- 発売 令和5年 2月 1日

## ■制服のリニューアル

市営交通100周年を契機として、28年ぶりに制服のリニューアルを行いました。新制服は、信頼感や落ち着いた印象を与える青色系統のネイビーを基調としています。また、業務をより安全・快適に行うことができるよう機能性を向上させるとともに、通気性や伸縮性の良さ、植物由来のものや再生ポリエステルなど環境に配慮した素材を使用しています。(着用開始日 令和4年12月1日)



## ■名古屋市交通局ロゴマークの制定

これからの100年に向けて、「人のつながりが街を支える」をコンセプトとするシンボルマーク（左側の青いマーク）とオリジナルフォントのロゴタイプ（文字のデザイン）を組み合わせた名古屋市交通局ロゴマークを新たに制定しました。このロゴマークとともに、次の100年へ走り続けます。(令和4年11月12日から、交通局が提供するサービス・商品、発信する情報などに表示)



(シンボルマークのコンセプト)

【人のつながりが街を支える】

- ・全体のフォルムは、交通の「交」を現す。
- ・下段の人の形で人（職員）が支える交通システムを、
- ・上段の人の形で活動する人と、人のつながりによる街を示す。
- ・色（青）が、信頼・誠実・安定感を象徴する。



## ■市営交通100周年記念事業PR

### ○カウントダウンボードの設置

100周年の100日前である令和4年4月23日から、名古屋・栄・金山駅にカウントダウンボードを設置し、100周年を盛り上げました。

### ○PRポスターの掲出

名古屋の街を1世紀にわたり支えてきた市営交通のこれまでの歩み、未来に向けた希望を描いたPRポスターを市バス・地下鉄の車内や駅構内等に掲出しました。

### ○PRパンフレットの発行

市営交通の歴史を楽しく解説した「100th路線図」や、わかりやすいイラストを使った「市バス×地下鉄車両図鑑」など、お子さまも楽しめるPRパンフレット～わたしたちの市営交通 いままでとこれから～を発行しました。

### ○PR動画の放映

名古屋の街をむすび、人をつないで100年。お客さまの「何気ない日常」を、これからも未来へとつなぎ、決意を新たに走り続けることを伝える100周年PR動画を作成し、YouTubeや駅構内デジタルサイネージ広告等で放映しました。

### ○100年祭サイト・Twitter

100周年の1年前である令和3年8月1日から100年祭サイトを開設し、100年のあゆみ、各種イベントやオリジナルグッズの情報等を掲載しています。また、100年祭Twitterでは、その日の市営交通に関する出来事を発信したほか、100年祭の各種情報を発信しています。

### ○「市営交通100年祭」PRパートナー

交通局と共に「市営交通100年祭」をPRするパートナーを企業・団体から募集しました。

募集期間 令和3年10月25日～令和5年5月31日 ※募集受付は終了しました。

PR内容 ・100年祭サイトのURLのリンクを自社ウェブサイトにする

・100周年PRポスターの店舗等での掲出 等

パートナー参加企業等 90社（令和5年3月末時点）



PRパンフレット



PR動画

## ■パネル展

名古屋の街や市民の暮らしの風景とともに写し出された市電・市バス・地下鉄の写真パネル展を市政資料館、区役所・支所（11か所）、イオンモール名古屋茶屋3階 未来屋書店、鶴舞中央図書館及び名古屋都市センターで開催しました。市営交通の歴史とともに、今では見られなくなった風景などをお楽しみいただきました。



市政資料館



港区役所



未来屋書店



鶴舞中央図書館

## ■市営百年史

市営交通として市民生活を支えてきた足跡を、後世に伝えていくため、各事業の資料をまとめたもので、「市営五十年史」の後継となる市営交通100年の記録誌として令和4年度に発行しました。

